

発行元
東京新聞
南千住東口専売所
TEL5850-3699
発行責任者
鬼塚 佳代子
TEL090-2657-0300

すまいるたん

汐入



第104号
平成21年
4月24日

出会い・気づき・学ぶ 荒川ボランティアセンター



「善意が基盤です」

荒川区社会福祉協議会（社協）は、昭和28年に発足した会員の会費や寄附金を財源の主体とした、児童・母子・高齢者・障がい者・地域・厚生福祉など地域福祉推進を行っている民間福祉団体です。

「はじめる・ささえる・つなげる」

昨年度の荒川区のボランティア登録団体は65、ボランティア登録数は1557人と活動されている方は年々増えています。ボランティアというと敷居が高い感じがしてどのようにしてよいかわからない時間がないけれど、人のため、社会のために何かがしたい・自分はどうな活動だったから参加できるか知りたい・

荒川ボランティアセンターは、荒川区

社会福祉協議会の人と人をつなぐ場として 誰もがボランティア活動をできるよう、情報提供、相談、活動の場を提供しています。ボランティア入門講座・ボランティアスクール・ネットワークづくりを行っています。また、ボランティアを対象とした行事案内、ニーズの紹介を掲載した情報誌「あらんてあ」・小学生を対象に「こどもあらんてあ」を高齢者を

対象に「いきいき通信」を発行して多くの人がはじめの手立てを導き、支えつなげる事業を行っています。

もっと地域の人が活動できるサロンを昨年より地域活動サロン「ふらっと・フラット」を荒川区生涯学習センター1階に開設しました。ここでは、ボランティア・市民活動についての相談・情報提供や無料でスペースの提供やパソコン・ビデオ鑑賞・テレビゲームでの健康チェック・プロジェクトが無料で提供されています。ラミネーター（A4：1枚30円 A3：1枚50円）もあり、設備機器は充実しております。イベントも毎月盛りだくさんあります。生け花教室も花材込1000円・やさしい英会話4月24日（金）参加費200円・ボールペン字教室4月28日（火）午後2時～参加費100円です。

また、毎回多様なゲストをむかえお話しを聞く会「ユニーク・アイ」（懇親会費300円）では昨年10月に、スペシャルゲストとして山田洋次監督「学校」のモデルになった夜間中学校「荒川九中」の教員であった見城慶和氏を招いて大好評を博しました。

地域活動サロン「ふらっと・フラット」或いは荒川ボランティアセンターにお立ち寄り下さい。できることから始めて支え支えられるお互い様の活動は、人と

の出会いを生み、相手の気持ちに気がつく学ぶことが多いと思います。まずはご自身の時間と都合を優先させた上で、自分に可能な活動スタイルを考えてみましょう。4月29日（水）の川の手荒川まつりではボランティアを募集しております。お祭りの裏方として力を発揮しませんか。第三中学校の生徒さんはじめ区内の中学生も約80人ボランティアで参加致します。荒川ボランティアセンターは、イトーヨーカドー三ノ輪店の前にあります。買い物帰りにちよつと立ち寄ってみませんか。自分らしさを大切にしながら、あなたも、ボランティア活動の第一歩を踏み出してみたいかがでしょうか。新しい自分の再発見ができると思います。

【問合せ】荒川ボランティアセンター

TEL (3802) 3338
FAX (3802) 3831



荒川区社会福祉協議会
(あらかわ地域活動サロン
ふらっと・フラット)
(3891) 8571 FAX (3891) 8572
火・水・金・土曜日の午後1～9時
<http://homepage2.nifty.com/araka-awa-shakyo/>
〒116-0002 荒川区荒川3-49-1
荒川区生涯学習センター1階。